

新型コロナウイルス感染症患者等の移送車両を5台増車！ ～11台体制で患者等を移送します～

令和2年10月21日から、株式会社クワハラ（TAXI-JUN 本社：横浜市旭区南本宿、代表取締役社長：桑原 義和）のご協力により、新型コロナウイルス感染症患者等の移送のために、仕切りパネルを設置して感染防止対策を施した専用車両5台を貸切によりご用意いただきます。併せて、その車両を用いて運行管理を委託します。

これまで、本市が貸与を受けている陰圧車6台で移送を行ってきましたが、今回、5台を増車して11台体制となります。この増車により、今後はよりスムーズに患者等の移送の調整を行えることになり、移送体制が強化されます。

1 当該車両での移送の主なケース

- (1) 帰国者・接触者外来等の受診に際し、公共交通機関以外の移動手段がない場合
- (2) ご自宅から宿泊療養施設等へ移動する場合 など

2 移送用車両

移送時の感染リスクを低減するため、前後席間に仕切りを設置したジャンボハイヤー5台を移送専用車両として用意し、一般のお客様を対象とする通常の業務で使用する車両とは別管理とします。

3 運行管理

当該車両のみを運転する専属乗務員が対応し、毎日の点呼も含めて、一般のお客様を対象とする通常の業務に当たる乗務員とは別管理にて運行を行います。

また、基本的に乗務員と移送対象の方が直接接触しない管理を行います。

4 運用開始日

令和2年10月21日（水）



※(左)移送用車両5台

※(右)移送用車両をバックに、株式会社クワハラ 代表取締役 桑原 義和 様(写真右)と、横浜市健康福祉局 田中局長（令和2年10月19日）

お問合せ先
健康福祉局 健康安全課担当課長 藤川 満 Tel 045-671-2445